

FCS夏期講習会2020タイムテーブル兼申込書 v2.1



お申し込みは 092(845)9981 / fcs9981@gmail.com

※本用紙時間割内の「講座」のところ印(マーカー)をつけてお申し込みください

※下記の間診が本講座の肝です。しっかり考えてお書き願います

※受講希望者は写メして上記アドレス(左記QRコード)に添付してメールください

※事前打ち合わせの際、本用紙をお持ち下さい

※直前情報(先生の指示)、予習動画の指定は公式TWやHPにて行います。ご確認ください

	朝 8:30~12:30	13:30~17:30	18:00~22:00
7/23(祝木)		高校数学勉強会※無料/入塾体験を兼ねる	(通常授業)
7/24(祝金)			(通常授業)
7/30(木)			(通常授業)
			高校数学/ベクトル・ベクトル方程式※②
8/6(木)			(通常授業)
			高校数学/数列・漸化式・数学的帰納法※②
8/7(金)			(通常授業)
8/8(土)			(通常授業)
8/9(日)	(通常授業・先生付き自習室)	(通常授業)	(通常授業)
8/10(祝月)		高校数学/三角比・三角関数入門※②	(通常授業)
		高校数学/数II微積分入門※②	高校数学勉強会※無料/入塾体験を兼ねる(大野城会場)
8/11(火)			(通常授業)
8/12(水)	高校化学/理論化学※③	中学数学/代数特講※①	中学理科※④
		高校数学/二次関数・高次方程式※①	高校生物※④
			高校数学勉強会※無料/入塾体験を兼ねる(大野城会場)
8/13(木)	高校化学/無機化学※③	中学数学/幾何特講※①	高校数学勉強会※無料/入塾体験を兼ねる
		高校数学/幾何※①	
8/14(金)	高校化学/有機化学※③	中学数学/場合の数・確率特講※①	
		高校数学/場合の数・確率※①	
8/15(土)	高校物理/力学※⑤	中学数学/整数特講※①	
		高校数学/整数※①	
8/16(日)	高校物理/電磁気学※⑤	高校物理/熱力学※⑤	
		高校物理/波動※⑤	
8/17(月)			
8/18(火)			(通常授業)

◆受講料

1コマ4時間 3,575円(税込み)

※複数科目(中学数学・中学理科・高校英語・高校数学・物理・化学・生物)割、兄弟姉妹割があります。

(1科目受講 3,575円、2科目受講 3,300円、3科目受講 3,025円、4科目受講 2,750円、5科目受講以降 2,475円の単価になります)

尚、通常講座と夏期講座の科目数の合算はできません

(夏期講習会終了後、割引が確定次第、請求書を9/10以降に発送、9/28付で下記口座にお振込願います)。

振込先 福岡銀行 藤崎支店 普通預金 1468716 株式会社 福岡チャータースクール

※振込手数料はご負担願います。尚、Qネットご利用の会員につきましては10月分受講料と合算し9/28に自動引き落とししますのでお振り込みになられないで下さい。原則ご返金措置は行いません。尚、本コースは体験はありません。

※間診日(事前打ち合わせ)は①毎週月曜夜②毎週木曜日③毎週日曜昼④毎週水曜夜⑤毎週金曜夜です(7/23現在)

問診票(申込用紙)

名前	学校名	学年
住所	電話番号	記載日
保護者氏名		

例) 受講科目名
既習状況
学校で習っているから
得意か
受験予定大学・学部

要望

この欄は必要事項を記載の上、枠、欄(用紙)にとらわれず好きなように使ってください。この要望の記載から勉強会は始まっています。別紙使用可

■FCS夏期講習会2020

一単元4時間で講義→演習の講座を下記要領で開催します。

▼期間

日程は表面参照下さい

時間帯は、朝 8:30～、昼 13:30～、夜 18:00～の各4時間です。

※8月の通常授業は8/12(水)から8/17(月)までお休みです(補講を除く)

▼会場

断りがない限りFCS藤崎本館

▼申し込み方法

書、まづ、電話、もしくは、メール(申し込み用紙を写メして fcs9981@gmail.com に送る)にてお受付致します(問診の記載を宜しくお願い致します)。

↓

式、次に、受講する講座の先生と打ち合わせをします。フライヤー兼問診票を持参下さい。

↓

参、打ち合わせ当日、先生、生徒間で講習会で具体的に何をするかをつめていきます。保護者の方の参加は妨げません。

↓

当日受講していただきます。

▼定員

申し込み方法を読まれてご察しになられたかと存じますが、かなり手の込んだ講習を行なっています。前の講習では附設志望者、ラサール中高の予習など、かなり難しい仕事を先生は行いました。どのような生徒が受講するかによりませんが、定員は先生の指導許容の範囲とし、先着順とさせていただきます。

▼問診・事前打ち合わせ

この「問診・事前打ち合わせ」他の講習会と根本的に違うFCSの講習会の「肝」の部分です。

ここでいくつかの「工夫」をご提案させていただきます。

他塾(学校)がこの問診・事前打ち合わせをしないのはそれは労力が半端ではないからでしょう。

不特定多数を教える他塾(学校)は受講者を切り分け(クラス編制テスト)し同じテーマ(授業=仕事)をすることで労力、費用対効果、収益の最大化を計ります(日常)。しかし、教育の観点からでは極めて「非効率」です。

首都圏の名だたる理数専門塾の最高峰クラスでは参加する生徒に合わせ教材、問題を可変するのは当然ですが、それは先生の能力があるからできます(市内公立トップ校学校運営者もFCSの手法に驚き「どのような先生を使っているのか」を調査されたこともありました)。

先生はこのやり方だと大変です。一つの授業内にいろいろな事が同時並行に進むのだから。

ただこのことを円滑に進むにあたり、ちょっとした注意が必要です。

それは「問診・事前打ち合わせ」を受け、教えるのは「人間」だ、というごく当たり前ことです。

人に頼む、自分の子どものために人を働かせるにはどうしたらいいか?最近、このしくみを実践して「なるほど」「さもありません」と思わせる事がありました。

他方、先生も教えてこの子が楽しく受けているか、つまんなく受けているか、わかるものです。

すべての先生は生徒(患者)の成績や希望を踏まえて教えたい(治療したい、いい仕事をしたい)ものです。

そして最も重要な事は「問診・事前打ち合わせ」はまさに善意で成り立っていること、主宰者の私も先生各位にただただ感謝するものなのです。

注意●飛び込みの受講はできません。事前打ち合わせが必要です。尚、各クラス一定以上の受講者がなければ開講しない場合があります。